



小・中学生 2 名が陸上競技で 全国・九州大会へ



7月22日、本市で陸上競技を行っている森政宗さん(枕崎小6年)と内一翔さん(桜山中3年)が市長を訪問し、県大会での優勝報告と全国大会および九州大会に向けての意気込みを語りました。

11月に開催される日清食品カップ第41回全国小学生陸上競技交流大会に出場する森政宗さん(写真中央)は「全国では特に走り高跳びで結果を出せるよう頑張りたいです」と話しました。

また、8月に開催される第47回九州中学校陸上競技大会および第52回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場する内一翔さん(写真左)は「全国では決勝に残って、県記録を目指します」と話しました。

2名のますますの活躍を期待しています。



枕崎高校図書委員による「枕高語り」が開催



戦後80年、枕崎高校100周年を迎えるにあたり、同校の図書委員会の生徒が中心となり、これまでの枕崎高校の歴史を振り返り発表する「枕高語り」が7月14日、16日、17日の3回にわたって開催されました。

来場者は、家庭クラブ委員が提供した冷茶を飲みながら、発表を聞きました。

図書委員の宿里美琴さんは「卒業生の皆さんが、今回の枕高語りをきっかけに、在学時のことを少しでも思い出していただけたらと思い取り組みました。お越しいただいた皆さんにお楽しみいただけたようで良かったです」と話しました。



糸洲会の小・中学生 3 名が全 国・国際大会へ



7月14日、糸洲会枕崎空手道スポーツ少年団の選手および指導者が市長を訪問し、5月3日・4日に開催された第59回鹿児島県空手道選手権大会での入賞報告と、全国大会および国際大会へ向けての意気込みを語りました。

8月1日から開催される2025年糸洲流国際空手道選手権大会に出場する松田簾生さん(写真中央)は「形と組手の両方の金メダルを枕崎に持って帰りたいです」と話しました。

また、8月21日から開催される第25回全日本少年少女空手道選手権大会にも出場する松野下湧さん(写真右)は「チャンピオンになります」、同大会に出場する松田風未さん(写真左)は「県大会では2位だったので次は優勝します」と話しました。

3名のますますの活躍を期待しています。



枕崎のダンスチーム「burnish」 (FAM) が準優勝を報告



7月18日、枕崎のダンスチームFAMのメンバーで構成されたユニット「burnish」が市長を訪問し、6月29日、宮崎県都城市で開催された、DANCE CONTEST HERO'S vol.8のU-15部門での準優勝を報告しました。

メンバーの床波姫翠さんは「最初は緊張しましたが、自分たちが思っていた以上にお客さんから声援をいただくことができ、今まで練習してきたことを出し切ることができました」と話しました。



現代アートの国際コンクール 第4回枕崎国際芸術賞展開幕



7月21日、第4回枕崎国際芸術賞展が開幕し、南浜館でオープニングセレモニーが執り行われ、表彰式のほか、審査員を務めた東京藝術大学名誉教授の保科豊巳氏による記念講演会が行われました。

今回は、国内外から集まった834点の中から選ばれた81点の個性溢れる入賞・入選作品が展示されています。

9月15日までの会期中、さまざまなイベントが計画されていますので、ぜひご来場ください。



サントリーグループがペットボ トルリサイクルの啓発授業を実施



本市とサントリーグループは、昨年12月からペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定を締結しています。その取り組みの一つとして、立神小学校・桜山小学校の3・4年生(110名)にペットボトルリサイクルの啓発授業を行いました。

子供たちは、ペットボトルの再生方法や、資源ごみとしてリサイクルするための正しい分別方法を学び、ペットボトルリサイクルの意識を高めました。

また、最後に子供たちへ、リサイクルをするために私たちは何ができるのかと聞くと「キャップやラベルを外す・中身を残さない・ペットボトル内を洗う」などの発表がありました。



第9回日本最北端わっかない 白夜祭で枕崎市と稚内市が交流



6月22日、北海道稚内市稚内駅前広場で開催された第9回日本最北端わっかない白夜祭に、本市から、コンカツプロジェクト協議会、さつま枕崎鯉節

協会、枕崎市通り会連合会が合同で参加しました。友好都市である稚内市の皆さんに、かつお節削り体験やかつお一本釣り大会、カツオわら焼き体験を楽しんでいただいたほか、枕崎鯉船人めしや特産品の販売を行い、枕崎市の魅力を伝えました。



犯罪や非行のない明るい社会 を目指して

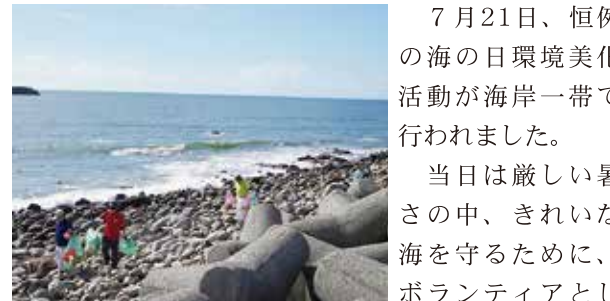


7月は「社会を明るくする運動」強調月間でした。この運動は、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

これに伴い、枕崎支部保護司会が7月1日に市役所を訪れ、内閣総理大臣のメッセージと県知事のメッセージを市長に伝達しました。また、市内中学校や商業施設等でも広報活動を行いました。



きれいな海を守るために海の 日環境美化活動を実施



7月21日、恒例の海の日環境美化活動が海岸一帯で行われました。当日は厳しい暑さの中、きれいな海を守るために、ボランティアとして約900人の市民が集まり、1時間ほどの作業で約2トンのゴミを収集しました。